

イタリアで開催されたオリンピックが閉幕しました。

ケガからの復活や、引退まで考えた苦しみを乗り越えた選手たちの姿。
そして、支えてくれた家族や周囲への感謝の言葉が印象に残りました。

先日、採用2年目の全国研修で知り合った同期入省の仲間と再会する機会がありました。
なかには30年ぶりに顔を合わせた方も…。
不思議なもので、長い年月を感じさせないほど自然に近況を語り合い、笑顔があふれました。

それぞれが歩んできた道のりは違っても、その積み重ねが今につながっているのだと実感しました。

「キャリア」という言葉の語源は、ラテン語で“轍（わだち）”を意味するそうです。
これまで通ってきた道の跡。その一つひとつが、今の自分を形づくっています。

春は、まだ寒さの残る中でも、少しずつ歩みを進めています。
このままでいいのだろうかと思ってしまうことがあっても、どうか一人で抱え込まないでください。

あなたのキャリアは、あなた自身のものです。
新たな環境へ向かうあなたの、これまでの道筋に自信をもって。

あなたのリ・スタートを応援します。

